株式会社ベータテック

国家試験免除　第一級海上特殊無線技士【1 海特】養成課程

e ラーニング【英語免除コース】募集案内（要受講資格）

弊社は総務省東海総合通信局の認定を受け、e ラーニングによる第一級海上特殊無線技士の養成課程受講者を通年、常時募集しております。

1. この養成課程の概要

無線従事者養成課程は、「規定のカリキュラムをすべて受講し、修了試験に合格すると国家試験合格と同等の扱いとなり、無線従事者免許が受けられる制度」です。この養成課程eラーニングは、インターネット接続可能なパソコン、タブレット、スマートフォン等で全受講を行うことができ、時間があるときに基礎から学ぶことができます（少しの時間でも可能です）。

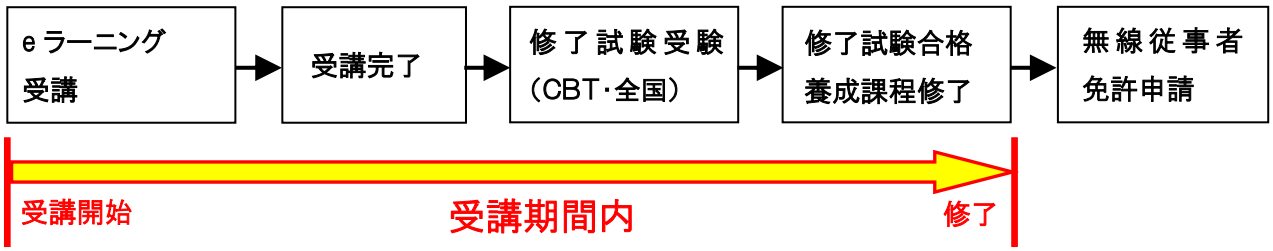
また、受講を完了した後の修了試験（法規・無線工学）はCBT方式により全国 300 箇所以上の試験センターで受験が可能です。ただし、修了試験（電気通信術）については、実地試験を東京又は名古屋で受験していただきます（電気通信術が免除の方を除く）。

修了試験の全科目に合格されますと、管轄の東海総合通信局に免許申請を行い、公布された免許証を郵送するまでを弊社で行います（資格は全国で有効です）。

また、無線設備の操作の用途とは異なりますが、アマチュア無線技士を除く無線従事者資格の取得者は、その資格により甲種消防設備士（特類を除く）の受験が可能です。

当該養成課程は受講資格がございます。3.（2ページ）をご参照ください。

・受講開始から免許証受領までの流れ（イメージ）



2. 第一級海上特殊無線技士の資格操作範囲について

「第一級海上特殊無線技士」の資格によって操作できるのは次の範囲です。

① 次に掲げる無線設備(船舶地球局及び航空局の無線設備を除く。)の通信操作(国際電気通信業務の通信のための通信操作を除く。)及びこれらの無線設備(多重無線設備を除く。)の外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作

(イ) 旅客船であって平水区域(これに準ずる区域として総務大臣が告示で定めるものを含む。以下この①(イ)及び②において同じ。)を航行区域とするもの及び沿海区域を航行区域とする国際航海に従事しない総トン数 100 トン未満のもの、漁船並びに旅客船及び漁船以外の船舶であって平水区域を航行区域とするもの及び総トン数 300 トン未満のものに施設する空中線電力 75 ワット以下の無線電話及びデジタル選択呼出装置で 1606.5 キロヘルツから 4000 キロヘルツまでの周波数の電波を使用するもの

(ロ) 船舶に施設する空中線電力 50 ワット以下の無線電話及びデジタル選択呼出装置で 25010 キロヘルツ以上の周波数の電波を使用するもの

② 旅客船であって平水区域を航行区域とするもの及び沿海区域を航行区域とする国際航海に従事しない総トン数 100 トン未満のもの、漁船並びに旅客船及び漁船以外の船舶であって平水区域を航行区域とするもの及び総トン数 300 トン未満のものに施設する船舶地球局(電気通信業務を行うことを目的とするものに限る。)の無線設備の通信操作並びにその無線設備の外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作

③ 前 2 号(①及び②)に掲げる操作以外の操作で第二級海上特殊無線技士の操作の範囲に属するもの

第一級海上特殊無線技士で操作可能な設備等の例(次の①及び②の操作が可能です)

① レーダー級海上特殊無線技士で操作可能な設備の例

・**船舶レーダーの技術操作**･･･船舶用の大型レーダー、レーダーのみを備える船舶のレーダー

② 第一級海上特殊無線技士で操作可能な設備の例(第二級の操作範囲を含みます)

・**船舶局(国際通信を含む)の操作**･･･漁船の船舶局、沿海を航行する内航船の船舶局、旅客船(国内)の船舶局、曳船の船舶局等

※中短波帯、国際 VHF の DSC 運用が可能です。中短波帯は 75W 以下(平水区域を航行する旅客船、沿海区域を航行し国際航海に従事しない旅客船で 100 トン未満、旅客船及び漁船以外の船舶で平水区域を航行するもの、及び前記の船舶で平水区域以外を航行する300トン未満)

漁業無線や国際 VHF は 50W 以下

※「中短波帯」は、1,606.5kHz から 4,000kHz までの周波数帯です。

・**海岸局(国内通信)の操作**･･･中短波帯(10W 以下)や 27MHz 帯・40MHz 帯の漁業用海岸局、VHF を使用する小規模海岸局　等

・**船舶地球局(電気通信業務)の操作**･･･漁船、内航船、旅客船(国内)等の船舶地球局の技術操作・通信操作

平水区域を航行する旅客船、沿海区域を航行し国際航海に従事しない旅客船で 100 トン未満、旅客船及び漁船以外の船舶で平水区域を航行するもの、及び前記の船舶で平水区域以外を航行する300トン未満のもの)

3. 養成課程の受講資格

当該養成課程は公募型養成課程（弊社が主催・募集）とし、受講資格要件は次の（1）及び（2）の条件を満たす方です。

（1）修了試験の受験時に必要な、次のいずれかの「身分証明書（写真付き）」を所持しており、修了試験会場で提示可能な方

・**運転免許証**　　・**小型船舶操縦免許証**

・**パスポート**

・**個人番号カード（マイナンバーカード。表面のみを参照して使用します。）**

・**無線従事者免許証**（ただし、免許の年月日又は交付年月日（再交付の年月日を含む）から10年以内のものに限る。）

・**工事担任者資格者証**（同上）　　・**運転経歴証明書**（同上）

・**電気通信主任技術者資格者証**（ただし、免許の年月日又は交付年月日（再交付の年月日を含む）から10年以内のものに限る。）

・**危険物取扱者免状**（写真の有効期間内のもの）　・**消防設備士免状**（同左）

・**在留カード**（写真付き。日本国政府発行のもので有効期間内のものに限る。）

・**特別永住者証明書**（同上）

・**学生証・生徒証（写真付きに限る）及び保険証**

・**学生証・生徒証（写真付きに限る）及び住民票**

（2）(A)次の①～③のいずれかに該当する方で、で、インターネット接続が可能なパソコン、タブレット、スマートフォン等が利用可能であり、インターネット接続のスキルを有し、受講期間中に電気通信術の課題提出（※）が可能であり、かつ受講申込時に(B)及び(C)の事項にいずれも該当しない方。

ただし、④に該当する方は「電気通信術」の全受講時間及び修了試験の電気通信術を免除とすることができます（この免除の方は、法規及び無線工学の受講と修了試験の受験のみになります）。

尚、受講の資格の事実確認のため、受講のお申込み時に卒業証明書、修了証明書又は成績証明書（履修証明書、単位取得証明書でも可）を画像データでご提出いただき、確認できた場合に受付けとさせていただきます（証明書の種類はご連絡させていただきます。）。

①船舶職員及び小型船舶操縦者法（昭和 26 年　法律第 149 号。以下「船舶職員法」という。）による船舶職員であって、国際航海に 2 年以上従事した経歴を有する方　（※）

※　該当し、受講を希望される方は、お手数ですが弊社に事前にお問い合わせください。

②学校教育法により高等専門学校若しくは大学を卒業し又は修了した方（修了については大学の 2 年次以上を修了した方に限る。）

③入学資格を学校教育法第 90 条に規定する者（高等学校又は中等教育学校（中高一貫校）を卒業した者、若しくは通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者）とする修業年限が 2 年以上の学校等（②に掲げるものを除く。）を卒業し又は修了（2 年次以上の修了に限る。）した方で、英語の科目を履修した方

④航空無線通信士若しくは航空特殊無線技士の資格を取得されている方（又は弊社の航空特殊無線

技士の養成課程を修了され、免許証が未交付の方）

※受話を行った用紙についてはその画像ファイル（ファイル形式は jpg）、送話を行った音声についてはその録音の音声ファイル（ファイル形式は mp3 又は m4a）各2つ提出できること。

(B)電波法に規定する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない方

(C)当該資格　第一級海上特殊無線技士（特殊無線技士（国際無線電話）を含む）を既取得である方

4. 養成課程の受講期間、標準的な受講期間

受講者の受講開始日から修了試験（追試験を含む）の合格日までは9ヶ月以内です。ただし、受講開始日から8ヶ月以内に受講を完了させていただきます。尚、全受講を完了されないと修了試験を受けることができません。期間内に受講を完了されない場合は失格となり免許が得られなくなります。また、修了試験不合格の場合は、規定の再受講の完了後に一度のみ、追試験が受けられます。（要追試験料）

5. 養成課程の授業科目及び授業時間（規定時間数による）

養成課程の資格	授　業　科　目	授　業　時　間
第一級海上特殊無線技士	無　線　工　学	6時間
	法　　規	9時間
	電　気　通　信　術	2時間※

※電気通信術免除の方は受講なし

6. 養成課程の受講に必要なシステム

養成課程の受講は、e ラーニングのシステムを使います。e ラーニングに必要なシステムは次の通りです。

（1）利用可能なインターネット回線（有線LAN、無線LAN等）

（2）インターネット接続が可能で、ブラウザソフトによるホームページ閲覧が可能であり、電子メールの送信・受信が可能なパソコン、タブレット、スマートフォン等の通信端末（複数の端末で使い分けも可能。）

※電子メールアドレスが e ラーニングの受講 ID となるため、電子メールアドレスがないと受講できません。また、受講には1名様毎に異なる電子メールアドレスが必要です。お申込みいただく際の申込書には、受講者本人のみが使用する電子メールアドレスを必ず記載してください（スマートフォンのアドレスも可ですが、PCからのメールが受信できないと受講いただけません）。

（3）電気通信術において必要となる、スピーカー、ヘッドフォン等の音声の再生環境、及び音声の録音に必要なマイク、その他筆記用具・・・**電気通信術受講の方のみ**

※このeラーニングでは、【法規・無線工学】はオンラインのテキストのみのご提供となります。【電気通信術】は課題提出がありますので、印刷版をご提供いたします（電気通信術免除の方を除く）。

7. 受講申込・受付・受講開始・必要書類送付まで

（1）お申し込みは、弊社ホームページの申込フォームに必要事項をご入力ください。

あらかじめ弊社（PC）からの電子メール（@b-tec.jp）が受信できる設定にしておいてください。また、添付ファイルも受信できる設定にしておいてください。

（2）弊社にて申込内容をご確認させていただき、請求のご連絡をさせていただきます。
※お申込の受付処理は平日9：30～18：00となります。
（3）弊社にてお振り込みが確認できましたら、eラーニングの受講 ID を発行し、受講ガイドを送付させていただきます。eラーニングの受講 ID 等は電子メールにて通知させていただきますので、受信次第、受講を開始してください。
（4）**（3）の到着後、下記の書類を弊社に郵送いただきます。**
・証明写真（同じもの2枚分　縦 3cm×横 2.4cm）
・記入済の無線従事者免許申請書、及び申請に必要な書類（住民票等）

8. 受講中の質問、問い合わせ等の対応
ご質問は弊社担当まで電子メールにてお送りください。電子メールにて回答させていただきます。

9. 受講完了から修了試験受験まで
eラーニングによる受講開始後、電気通信術の提出課題に合格され、eラーニングの全受講を完了し、受講完了条件を満たされた方は、修了試験受験を希望する旨を弊社にご連絡いただきます。弊社で受講完了が確認された場合は、CBT の修了試験【法規・無線工学】予約用のチケット番号をご連絡いたします。
※受講完了条件やチケットの発行等については、受講開始後にご案内いたします。
CBT の修了試験を受験される方は、予約前に㈱シー・ビー・ティ・ソリューションズ（CBTS）にユーザー登録を済ませていただき、システムにログインの上、会場並びに日時選択による受験予約を行っていただきます。
https://cbt-s.com/index.html
受験予約を変更される場合は、必ず事前に CBTS のシステムで予約変更処理を行っていただきます。
（予約変更なく試験を欠席された場合は不合格となります。）

特に（諸事情で）、筆記による修了試験を希望される場合は、会場は名古屋市、東京都、横浜市の 3 会場のみとなります。筆記試験の手配等は事前調整が必要になるため相談の上、個別対応とさせていただきます。

また、【電気通信術】**（受講の方のみ）**の修了試験は上記と異なり、東京・名古屋の実地（11b 参照）で受験していただきます。受験日時は、受講者様のご希望の日を元に、受講者様と弊社で調整の上、決定させていただきます。

10. 修了試験会場における身分証明書確認について
受講者本人以外の受験防止のため、【法規・無線工学】及び【電気通信術】**（受講の方のみ）**の修了試験会場では、当日、3.（1）の身分証明書の現物を確認させていただきます。

11a. CBTの修了試験【法規・無線工学】会場について
試験会場は、全国 300 箇所以上となります。詳細は、次のサイトをご参照ください。
https://www.cbt-s.com/examinee/testcenter/

※こちらのリンクにアクセスし、右上の「試験会場空席照会」をクリックし、試験選択で「特殊無線技士」を選択してください。表示された試験名で「SRB-07　第一級海上特殊無線技士養成課程の修了試験」を選択し、会場の条件、日程を選択すると、試験実施の状況を見ることができます。

11b. 修了試験【電気通信術】会場について(免除の方を除く)

【電気通信術】の試験会場は、弊社の本社及び東京営業所となります。受験日時は(土・日・祝日も含め)調整の上、決定とさせていただきます。

①会場(名古屋市)　最寄り駅:名古屋市営地下鉄　塩釜口駅

株式会社ベータテック　本社

住所:愛知県名古屋市天白区植田西2－110－1

②会場(東京都)　最寄り駅:JR東日本等　日暮里駅

株式会社ベータテック　東京営業所 《エースライオン㈱の社屋内》

住所:東京都荒川区東日暮里5－34－2

12. 修了試験の受験科目及び試験時間、合格基準(電波法関係の告示による)

養成課程の資格	試　験　科　目	試　験　時　間	合格基準
第一級 海上特殊無線技士	無　線　工　学	45分	ともに 60 点以上／100 点満点
	法　　規	45分	
	電　気　通　信　術※ (欧文通話表による 受話及び送話)	受話・送話とも 2分間(計 100 字)	受話・送話とも 100点満点から減点方式で採点し、80点以上

※修了試験【法規・無線工学】では、受講した内容の中から問題が出題されます。

※修了試験【法規・無線工学】は、選択式の問題が出題されます。

問題数は無線工学:10問、法規:10問です。

※電気通信術が免除の方は、電気通信術の修了試験受験はありません。

13. 修了試験に不合格となった場合

修了試験【法規・無線工学】に不合格となった場合は、規定による再受講を行っていただき、再受講が完了していれば、修了追試験が受験できます(有料)。【法規・無線工学】修了試験時同様に、CBT による受験が可能です。

※修了試験が不合格の場合、受講者は1回のみ修了追試験を受験することができます(ただし、修了追試験の受験・合格も受講期間内に行なわなければなりません。)。

また、修了試験【電気通信術】(受講の方のみ)に不合格となった場合は、後日、課題を再提出していただき、その合格後、受講者様と弊社で日時を調整の上、追試験を受験していただきます。

14. 修了試験又は修了追試験合格後、免許証交付まで

受講期間内に修了試験、又は修了追試験に合格された場合は、弊社から管轄の東海総合通信局に免許申請を提出いたします。

免許証が交付されるまではおよそ6週間を要します。免許証は弊社から送付させていただきます。

15. 受講期間内に修了できなかった場合

受講期間以内に受講完了及び修了試験合格ができなかった場合は失格となり、免許が受けられなくなります。失格後は弊社の規定により、新たな期間（正規の受講期間以内）で再受講いただくことが可能です（要追加費用）。また、失格後、再受講をされない場合は、受講料のうち未使用分の金額をご返金させていただきます。

追加料金による再受講、及び失格後のご返金の金額は、失格後に受講者様あてにご連絡させていただきます。ただし、追加料金及びご返金は失格の日から1ヶ月以内の申し出に限り有効とさせていただきます。

16. 受講料等

37,225 円（税込）　電気通信術免除の方は 29,525 円（税込）

※受講料には、修了試験代（【法規・無線工学】【電気通信術（免除の方を除く）】各1回分）、無線従事者免許申請の印紙代を含みます。

※修了試験不合格の方は、別途　修了追試験受験料がかかります。

【法規・無線工学】不合格の方 4,950 円（税込）　【電気通信術】不合格の方 7,700 円（税込）

※過去に、弊社の 2 海特以外の養成課程（eラーニング又は講習会）を受講された方（失格の場合を除く）は、申込フォームに記載いただくと事務手数料 2,200 円（税込）を割り引きます【複数資格の場合はいずれか1つのみを割引適用いたします】。

※弊社の2海特養成課程（eラーニング又は講習会）を受講された方（失格の場合を除く）は、13,200 円（税込）を割り引きます（この場合、2海特以外の資格の割引は適用いたしません）。

17. お申込み・問い合わせ先

・申込フォーム　https://www.b-tec.jp/cgi-bin/rikutoku/sea1_regist.html

お問い合わせは、株式会社ベータテック　1海特eラーニング担当まで　お願いいたします。

電子メール　1kai(at)b-tec.jp　電話番号（養成課程担当）　052-893-9935

※電子メールおよび電話でのお問い合わせのご対応は平日9：30～18：00となります。

※迷惑メール防止の対策をしております。(at)の部分を@に変更の上、お送りください。

18. 電気通信術で使用する欧文通話表（参考）

（詳細はeラーニングお申込み後にご案内いたします）　禁複製　作成　㈱ベータテック

アルファベット	使用する語	使用する語の発音
A	ALFA	アルファ
B	BRAVO	ブラーヴォゥ
C	CHARLIE	チャーリー （又は　シャーリー）
D	DELTA	デルタァ
E	ECHO	エコー
F	FOXTROT	フォクストロット
G	GOLF	ゴルフ
H	HOTEL	ホゥテール
I	INDIA	インディア
J	JULIETT	ジューリエット
K	KILO	キーロー
L	LIMA	リーマー
M	MIKE	マイク
N	NOVEMBER	ノゥヴェンバァ
O	OSCAR	オスカー
P	PAPA	パパー
Q	QUEBEC	ケベック
R	ROMEO	ロゥミオゥ
S	SIERRA	スィエラー
T	TANGO	タンゴゥ
U	UNIFORM	ユーニフォーム （又は　ウーニフォム）
V	VICTOR	ヴィクター
W	WHISKEY	ウィスキー
X	X-RAY	エクスレイ
Y	YANKEE	ヤンキー
Z	ZULU	ズールー

以上